

第4回「区域区分の見直しのあり方に関する専門小委員会」 議事概要

議事内容		主な意見
1 開会	(1) 開会	
2 議事	(1) 第3回委員会以降に出された意見等について	
	(2) 市民意見と市の考え方について	<p>○不動産業者が買い主に対して、居住誘導区域などを詳しく説明して頂けるよう、不動産、宅建協会との連携を意欲的にお願いしたい。</p> <p>●不動産団体と連携しながら、情報提供や情報共有を進めたい。</p> <p>○20代が北九州市を選択するようなまちづくりを心がけていただきたい。</p> <p>○居住誘導区域の魅力を高める新しい施策や災害対応力の強い地域の構築をお願いしたい。</p>
	(3) 今後のスケジュール	<p>●コンパクトなまちが災害に強く住みやすいということをまず市民と共有することが、大切であると思っている。見直しの目的や課題について住民等に説明し、意見をしっかりと聞いて、それから居住誘導区域への誘導策等について議論を始めていくものと考えている。</p> <p>○安全に暮らすということは、経済的な利益とは比べ物にならない重要な価値であり、全てにおいて優先する大前提になる。</p> <p>●委員の皆様へ頂いた意見を参考にさせていただきながら、丁寧に地元で説明して参りたい。</p>
3 閉会		

○委員意見 ●事務局回答